

2021年度 第3回 現代文化人類学会（旧早稲田文化人類学会）定例研究会
『村落エコツーリズムをつくる人びと—バリの観光開発と生活をめぐる民族誌』合評会

日時：6月28日（月）19時～

場所：Zoomによるオンライン開催

*どなたでもご参加いただけます。ただし、オンライン開催のため、事前申込が必要です。

6月25日（金）までに下記のGoogleフォームを通じて申し込みください。6月26日以降、参加申込をされた方のみ、ZoomのURLをお送りします。

<https://forms.gle/M6CAGZCFmbUWJFpo6>

企画趣旨：

2021年度第3回の定例研究会では、昨年7月に刊行された『村落エコツーリズムをつくる人びと—バリの観光開発と生活をめぐる民族誌』をめぐり合評会を開催することにしました。当日は著者による内容紹介や2名の評者による論評に加えて、参加者からのご意見をいただき、多様な議論を展開したいと考えています。

19時00分～19時20分 著者解題 岩原紘伊（日本学術振興会特別研究員）
19時20分～19時40分 評者① 土田まどか（東京大学大学院総合文化研究科博士課程）
19時40分～20時00分 評者② 神原ゆうこ（北九州市立大学基盤教育センター准教授）
20時10分～20時20分 リプライ
20時20分～ 質疑応答

*著作情報

岩原紘伊『村落エコツーリズムをつくる人びと—バリの観光開発と生活をめぐる民族誌』
（風響社）

<http://www.fukyo.co.jp/book/b525374.html>

お問い合わせ：

現代文化人類学会定例研究会ワーキンググループ

箕曲在弘

minoo [a] waseda.jp

* [a]を@に変えて送信してください。